

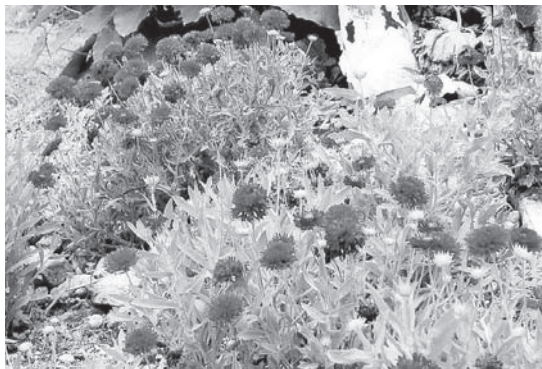


今月号は、武蔵で取り組まれている「人権の花づくり」運動について二人の意見です。

「花づくり運動」

武蔵町麻田下 高井 周二

武蔵町麻田下地区では、昨年
から地区人権教育モデル事業の
一環として、花づくり運動を展開
しています。地区人権教育担当の
岩光侃さんが7月、12月の武蔵
町クリーンアップ作戦時に約10
種類の花の苗約1000ポット
を持参し、クリーンアップ後に各
家庭に持ち帰って植えてもらい、
「皆で地区に花を植えて、優しい



▲高井直昭さんの畑の端に植えられたガイダルティア

心育てましょう」をテーマに進
められています。

今年も6月29日のクリーン
アップ作戦時に、約10種類の花の
苗を持ってこれられ、思い思いに各
人が家庭に持って帰られ、プラン
ターに植えたり庭の端に植えた
り、またある人は道路沿いに植え
たりして様々ですが、各家庭が大
事に育てていて、花に対する思い
やりが感じられます。自分自身
だけが楽しむのではなく、家族ま
た地域の人が関心を持って見て
くれているのかと思いい、次はどん
な花を咲かせようかと夢見る
日々です。

また、近い将来、花の道ができ
あがるのも夢ではないような気が
いたします。花を咲かせること
により、咲かせるための難しさ、
苦勞、また咲いた時の感動を家庭
で地域で共有できるのではない
かと思えます。花を育てること
により、心にゆとりができ、心豊か
な人間形成がなされて、ひいては
地域の活力とともに、地域のコ
ミュニケーションが取れ、一体感
ができれば明るい展望がひらけ
ることと思います。

「人権の種から

笑顔の花が咲く日々」

武蔵出張所 松永 郁美

前任者の方が冬にパンジーを
花壇いっぱい植えて、4月、5月
は毎日パンジーが咲き誇る自慢
の花壇でした。季節もそろそろ
夏を迎える頃、何を植えるようか
少し困った日々が続きました。
そんなある日、出勤してみると
と花壇にいっぱいの花の苗が
ドーンと置かれていました。

それが麻田下地区の「人権の
花づくり」運動だったのです。人
権教育担当の岩光侃さんが地区
の住民全員に配布してくださっ
ているそうです。

この「花」をきっかけに地域の
方々との会話が生まれました。
会話が笑顔を生み、そしてまた
次の会話を生む。一つの花を
きっかけに地域の方々がこの
花壇に心を寄せてくださってい
ます。一人の方が育てたこの花

8月

「差別をなくす

運動月間」です。



▲武蔵出張所の花壇

から一つの笑顔が生まれ、やが
て二つになり三つに……そし
てさらに増えることでしょう。
武蔵出張所に笑顔の花が咲きま
した。私にも幸せを届けてくれ
ていきます。さあ、今日も水やりを
しよう。

